

令和3年度 全国学力・学習状況調査結果及び分析・対策（松江市立法吉小学校）

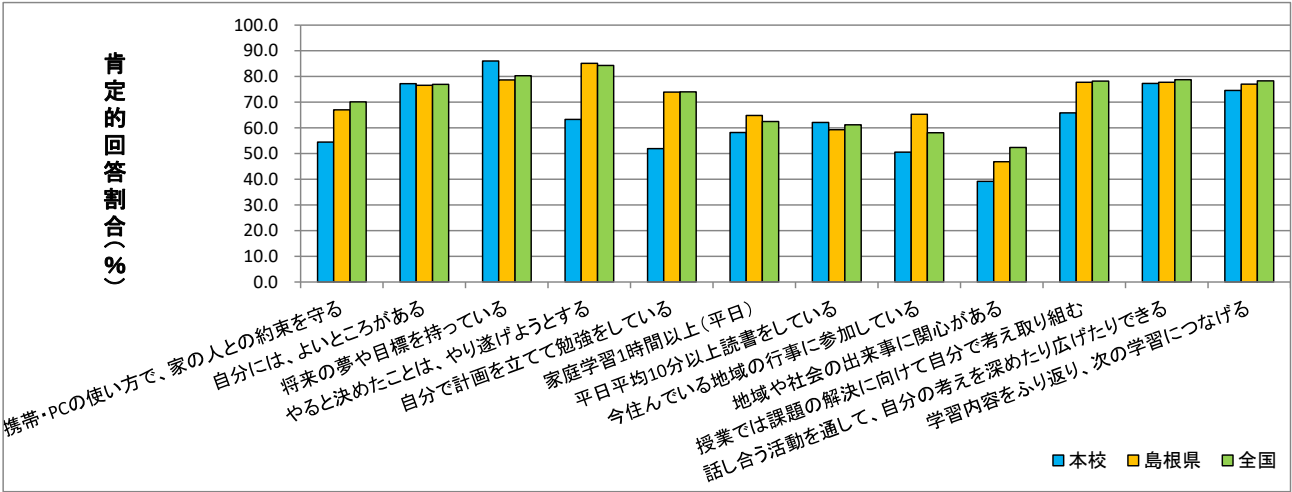
(1)学力調査結果から見られた傾向

	成果と課題(○:成果, ●:課題)	対 策
国語	○繰り返し学習する漢字は力が付いている。 ●読み取った内容を要約し、大切なことを落とさずに限られた字数で書くことに課題が見られる。 ●文章全体の構成をとらえ、内容の中心となる事柄を把握することに課題が見られる。	・資料を読み取り、分かったことをまとめる力を付けるために、読み取った様々な資料からの情報を自分なりの考えを交えて表現する活動を取り入れる。 ・学校図書館と連携し、図書資料を活用した授業を展開することで、文章を要約する力が付くようにする。
算数	○基礎的な力は身に付いている。 ●基礎的な知識を応用する力に課題が見られる。 ●問題から必要な情報を読み取る力に課題が見られる。	・基礎を使った応用問題に取り組む。 ・文章題を解く際は、数量関係などを整理して理解できるようにする。

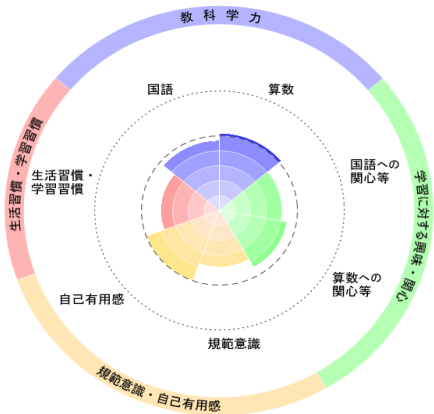
(2)生活意識調査から見られた傾向

成果と課題(○:成果, ●:課題)	対 策
○将来に向かって目標を立て、やりとげようとしている児童が多い。 ●学習に対する関心・意欲に乏しい児童が多く、学習習慣が付いていない。 ●地域や社会の出来事に対して関心が薄い傾向にある。	・家庭に協力を求め、学習の必要性を伝え続ける。 ・キャリア教育を通して、今自分がすべきことが自覚できるようにする。

(3)意識調査(学力との相関が指摘されているものや、教育委員会として注目しているものを挙げています)



(4)学力調査及び生活意識調査から見られた傾向(破線は全国平均)



(5)その他、今後特に力を入れて取り組むこと

・自分の考えを表現できるように、授業の振り返りなどで、自分の考えや感じたことを書く活動を取り入れる。
・資料を読み取ったり活用したりする力を付けるために、社会科や総合的な学習の時間に、資料を読み取りまとめる活動を取り入れる。
・各教科における学習内容が、既習事項とつながっていることを伝えたり、気づかせたりして、学習内容は積み重ねの連続だということを意識させる。

【受検者数】 79 名

※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。